

会 員 各 位

情報コミュニケーション学会事務局

第 2 回メディアコミュニケーション部会のご案内

ICTの急速な進歩に伴いメディアをとりまく環境も大きく変わりつつあります。そのような背景のもと、様々な立場の人たちが集まり、映像に関わる情報交換を行い、これからの映像文化について研究することを目的として発足した次世代映像文化研究会との共催で、「映像ビジネスの変革とは」というテーマで研究会（セミナー）を開催することにいたしました。ふるってご参加いただきますようご案内申し上げます。

記

1. テーマ 「映像ビジネスの変革とは」
2. 日 時 平成 22(2010)年 3 月 26 日(金) 16 時～18 時
3. 会 場 明治大学 駿河台キャンパス 12 号館 6 階 2062 教室
東京都千代田区神田駿河台 1-1
4. 共 催 映文連 次世代映像文化研究会
情報コミュニケーション学会メディアコミュニケーション部会
5. 内 容 . 「デジタル化に対応を迫られる制作技術」(60 分)
講師：金子 満 氏（東京工科大学大学院情報メディア研究科教授）
. 「次世代映像ビジネスとその戦略のヒント」(60 分)
～戦略コンサルティングと映像ビジネスのはざまから～
講師：阪原 淳 氏(株)Good People 代表取締役 早稲田大学 MNC 特別研究員)
6. 定 員 60 名 （申込み先着順、満員になり次第締め切り）
7. 参加費 無料（情コミ学会員以外は資料代 1000 円）
学会員以外は当日会場受付にて資料代をお支払いください。
8. 申込方法 別紙申込書に必要事項を記入の上、3 月 24 日（水）までに FAX してください。
9. 申込先 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 4-2-9 三徳日本橋ビル 6 階
(社)映像文化製作者連盟（TEL:03-3279-0236・FAX:03-3279-0238）

【金子 満氏プロフィール】

フジテレビの制作部、映画部を経て、アメリカMGMスタジオで「ドクトルジバゴ」のデイヴィッドリン、「拳銃無宿」のヴィンセントフェネリー組に配属。帰国後、CGスタジオ「JCGL」を創立、アメリカでメトロライトスタジオを創設、「トータルリコール」の特殊効果（アカデミー特別視覚効果賞）やコンピュータ・アニメ制作システムを開発。
慶応義塾大学 SFC 教授を経て、現在、東京工科大学大学院情報メディア研究科教授、学術博士（東京工業大学）。著書に『映像コンテンツの作り方』、『シナリオライティングの黄金則』など。

【阪原 淳氏プロフィール】

京都大学経済学部卒。専攻はゲーム理論及び人的資源の管理工学、(株)電通にてマーケティングを担当の後、渡米。カリフォルニア大学パークレー校にて MBA 取得、シリコンバレーのベンチャーに 2 年生の時から参加、2001 年アソシエイトプロデューサーをした短編映画「おはぎ」がカンヌ映画祭でパルムドール賞受賞。帰国後、素晴らしい映画作りを目指して、コンサルティング活動を行いながら「物語」の研究を行う。現在は 3 月 8 日の出版準備、CG アニメーション制作準備（ストーリー、プロデュース担当） 島田雅彦「カオスの娘」のプロデュース準備にあたる。

【共催：情報コミュニケーション学会】

第2回 次世代映像文化研究会セミナー 参加申込書

映像ビジネスの変革とは

(2010年3月26日 16:00~18:00)

参加を希望される方は、3月24日(水)までに、
下記参加申込欄に所定事項を記入し、下記宛にFAXしてください。

社団法人 映像文化製作者連盟 FAX:03-3279-0238

学校名・社名：
(担当者：)
TEL：
出席人数 (名)

出席者名	情報コミュニケーション学会 会員の有無